

2024年8月 教会行事予定表			
	曜	午 前	午 後
1	木		
2	金		キリスト教講座①18:30
3	土	ミサ 10:00 勝浦様命日 掃除： 楽山地区	
4	日	ミサ 9:30 （典礼：楽山）運営委員会	
5	月		
6	火	OPC （パソコン倶楽部） 10:00	
7	水	こっとな倶楽部 10:00	
8	木		
9	金		キリスト教講座①18:30
10	土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 掃除： 楽山 地区	
11	日	みさ 9:30 （典礼：蘭岳）	共同墓参 望洋台霊園14:00
12	月		
13	火	OPC （パソコン倶楽部） 10:00	
14	水	こっとな倶楽部 10:00	
15	木		ミサ18:00 聖母マリア被昇天（祭）
16	金		キリスト教講座①18:30
17	土		
18	日	ミサ 9:30 （典礼：太平洋）	
19	月		
20	火	OPC （パソコン倶楽部） 10:00	
21	水	こっとな倶楽部 10:00	
22	木		
23	金		キリスト教講座①18:30
24	土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後	
25	日	集会祭儀 9:30 （典礼：白鳥）ミニ大掃除	
26	月		
27	火	OPC （パソコン倶楽部） 10:00	
28	水	こっとな倶楽部 10:00	
29	木		
30	金		キリスト教講座①18:30
31	土	掃除： 楽山地区	



7・8月の主日	
7月 9:30	
14日	集会祭儀
21日	ミサ
28日	集会祭儀
8月 9:30	
4日	ミサ
11日	ミサ
15日	ミサ18:00
18日	ミサ
25日	集会祭儀
7・8月の土曜	
7月 10:00	
13日	ミサ
8月 10:00	
3日	ミサ
10日	ミサ
24日	ミサ

室蘭教会との合同墓参案内について

8月11日（日）14;00（午後2時）望洋台霊園

普段教会に来られない方にハガキで墓参の案内をします。

墓参案内をしてほしい方のお名前、郵便番号、住所を記入して、松岡さんまで届けて下さい。

準備の都合もありますのでお早めにお問い合わせ致します。



教会の裏通りが一部舗装されました

2024
7/14

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

カトリック東室蘭教会
CATHOLIC HIGASHIMURORAN CHURCH
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

8月15日(木)は聖母の被昇天（祭）

マリアが靈魂も肉体もともに天に上げられたという教義で、1950年11月1日に、教皇ピオ十二世（在位1939～1958）が全世界に向かって、処女聖マリアの被昇天の教義を莊嚴に公布しました。

この教義が制定される以前に、すでに教皇レオ十三世（在位1878～1903）の命令によって、検邪聖省（現在は教理省）の記録庫に多くの請願が特別に集積され、後には神学者たちの希望も追加されました。また、第一バチカン公会議（1869～1870）において、204名の教父が聖母の被昇天を決定するように提案したことや、1921～1937年に「被昇天の定義促進運動」が盛んになったことの背景もあります。ピオ十二世は次のように宣言します、「われわれの主イエズス・キリストの権威と、使徒聖ペトロと聖パウロの権威、および私の権威により、無原罪の神の母、終生処女であるマリアがその地上の生活を終わった後、肉身と靈魂とともに天の栄光にあげられたことは、神によって啓示された真理であると宣言し、布告し、定義する」（『カトリック教会文書資料集』3903）。これは



「おめでとう、恵まれたかた」（ルカ1・28）と神の使いからのあいさつを受け、神がともにおられるという恵みに満ちたものであるが故に、その生涯においてキリストと最も深く結ばれ、死後においてもキリストの復活と栄光にあずかっていることを意味します。つまりマリアは復活の恵みを受け、キリストを通しての神における人間の完成に到達したことを確信をもって宣言しているのです。

聖書の中で、聖母の被昇天については直接記されていませんが、カトリック教会は何世紀にもわたって伝達されてきた伝承（聖伝）を聖書とともに大切に

してきました。この聖母の被昇天の教義も神から啓示された伝承の一部分であることにかつての司教たちが一致して認め、ピオ十二世が公に教会の教義であることを公布することによって、マリアが神の母であることを特に強調したことが考えられます。

この8月15日が聖母マリアの祝日であることについて、歴史的に次のように言われています。5世紀のエルサレムでこの日に祝われていた神の母マリアの記念は、6世紀には、マリアの死去の日として東方教会で祝われるようになりました。この死去は、マリアが天に召された（帰天）ことと永遠のいのちのうちに誕生したこととして記念されていたようです。やがて7世紀半ばに西方教会にも受け継がれ、教皇セルジオ一世（在位687～701）は、徹夜祭やハドリアヌス教会からサンタ・マリア・マジョーレ教会までの行列などで盛大に祝っています。マリアの被昇天の名で知られるようになったのは、8世紀末になってからです。こうして1950年のピオ十二世の教義宣言に至るまでマリア信心の深まりと同時に、次第にこの日を特別な日として祝うようになりました。

聖母の被昇天への信仰は、マリアだけが特別な存在だと言い表すではありません。キリストによる救いにあずかる人たちの象徴として、信じるすべての人たちの救いへの希望を表現するものです。ミサの集会祈願はこのことを教えます、「全能永遠の神よ、あなたは、御ひとり子の母、汚れのないおとめマリアを、からだも魂も、ともに天の栄光に上げられました。信じる民がいつも天の国を求め、聖母とともに永遠の喜びに入ることができるよう」。（広報）



第40回 室蘭ブロック壮年大会報告

ライヤ神父様、蓑島神父様始めご参加の皆様、
実のある大会にさせていただき感謝とお礼申し上げます。

遅くなりましたが、簡略に大会結果をご報告いたします。

ミサには、伊達教会の女性の参加とオルガン奏に菊地実季さんの協力を得ることが出来ました。

これまでは宿泊を伴う大会でしたが、参加者の減少傾向と負担軽減などを踏まえ、少しでも多くの参加者が増えるように、試行的に半日日程で行ないました。次年度の当番教会には、今回の様子を振り返って企画していただくようお願いいたします。

大会テーマ『シノドスの歩みについて』

参加者 室蘭教会5名 東室蘭教会7名
登別教会2名 伊達教会10名

【講話】 「シノドスの歩みについて」 概略

はじめに、蓑島神父様から12頁におよぶ資料が配付された。

教会の諸会議の歴史から始まり、シノドスの具体的な流れの変遷、そして、現代社会の価値観を変えたAI技術に至るまでを理路整然と解説されました。

シノドスとは、「教会本来の姿を取り戻す働きであって、終わりはありません。」と、改めて認識を新たにさせられました。今後も神の導きのもと、シノドスの教会をどのように実現していくかを、各教会の課題として持ち帰ることになりました。

内容の深い有意義な1時間余りとなりました。
(文責 今田)

【分ち合い】 各グループのまとめ
1グループ

*教会の現状は大変である。
*教会で募金・慈善活動・コンサートをすることができる。

*教会で神様に会える・仲間に会える。
*いじめについて、権力を持っているほうが逆にしてしまうことがある。

2グループ

*教会では人と人とかかわり合いが重要である。
言いたいことが言えないことがある。
*人とのよいかかわりをつくるために、行事を考えることが必要である。

*教会が地域にも出向いていく。

3グループ

*昔の教会の良い状況を分かち合うことができた。
宣教に力を置いていた教会があった。
*子供・青年がいると教会に活気が出ていたが、今は少なくなってしまった。
*それぞれの教会の現状も分かち合うことができた。
良い雰囲気の中いろいろなことについて率直に話し合うことができる機会は貴重である。
*教会ではなかなか良い分ち合いができない。日本の教育・社会の問題がある。意見が違ふことで関係が悪くなる。分ち合いは大切だが、分ち合いだけでは困難である。教会の行事で交流することは重要である。また外国人の方から指摘されるが、日本人には建て前と本音を使い分ける独特の関係性がある。
(文責 杉村)

【収支決算】

収入 分担金40,000円(4教会 各10,000円)
支出 講師謝礼25,000円
接待費(飲み物・茶菓子代)10,293円
事務経費
(印刷/ネームプレートケース他)2,374円
総計 収入40,000円-支出37,667円=2,333円
(一粒会献金に)

2024年度 第3回運営委員会 議事録

2024年7月7日(日)10:45~12:30

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 7月.8月の予定

7月

7月 7日(日) 年間第十四主日ミサ(典礼当番蘭岳)
ミサ後7月の運営委員会

7月14日(日) 年間第十五主日集会祭儀
(典礼当番太平洋)、例会日

7月21日(日) 年間第十六主日
ミサ(典礼当番白鳥)

7月28日(日) 年間第十七主日 集会祭儀
(典礼当番楽山)、ミニ大掃除

8月 4日(日) 年間第十八主日ミサ(典礼当番楽山)
ミサ後運営委員会

8月11日(日) 年間第十九主日ミサ(典礼当番蘭岳)
例会日

8月15日(木) 聖母マリア被昇天(祭)
東室蘭教会 ミサ 18:00

8月18日(日) 年間第二十主日
ミサ(典礼当番太平洋)

8月25日(日) 年間第二十一主日 集会祭儀
(白鳥地区典礼当番) ミニ大掃除

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時~ OPC (パソコン教室)
- ・水曜日午前10時~ こっとな倶楽部
- ・金曜日午後6時30分~ キリスト教講座
- ・第二及び第四土曜日ミサ午前10時~
ミサ後、キリスト教講座

3.2 財務報告

厳しい状況は変わらないが、収支とも予算に近い実施になっている

4. 議事:

4.1 教会のバザーについて

9/22(日)10:30~14:00、
使えるテントの確認やテント設定の売り場ほか、ジュース・コーヒー・生ビール、焼き鳥、うどん、そば等販売。

万国旗は低い位置に設定。これらの詳細は、
8月の運営委員会で決定
当日海星学院高校に援助依頼した

4.2 7月からのミサ、集会祭儀の典礼当番については、下の表をご覧ください。

4.3 室蘭教会との合同墓参について
8/11(日)14:00 望洋台霊園集合
司式 蓑島神父様・ライヤ神父様
室蘭教会:祈りの栞:焼香一式:聖水等
東室蘭教会:生花
普段教会に来られない方にハガキで案内する

4.4 その他
・当教会消火器の消火剤期限切れ点検・期限切れの場合新規入れ替え(設置数全て新替えとする)
担当:高科、松岡
・rライヤ神父から、ベトナム、ミャンマーからの在留者へのミサ情報の伝達のため、これらの方の情報が欲しいとの依頼があった。

5. ミサ・集会祭儀の予定:

7/7 ライヤ師 7/14 集会 7/21 ライヤ師
7/28 集会

8/4 ライヤ師 8/11 小林師(?)

8/18 ライヤ師 8/25 集会

注:小林神父体調不安のため8/11のミサは不確定との情報あります。

2024典礼・掃除当番の地区表		
太字はミサです	7月	8月
1週	蘭岳	楽山
2週	太平洋	蘭岳(?)
3週	白鳥	太平洋
4週	楽山	白鳥
5週		
掃除当番	白鳥	楽山

今年のバザーは9月22日(日)

さあ、早めの準備を始めましょう